

サンデープログラミング からはじめる Windows ストアアプリ開発

増田 智明 (@moonmile)

.NET ラボ

Moonmile Solutions

Surface RTを買う→活用する



- ▶ 通常のデスクトップアプリは動かない。
 - ▶ Office 2013はOK。
 - ▶ メモ帳とかプリインストールされたデスクトップアプリはOK。
- ▶ VBScript、PowerShellは制限がある。
- ▶ ハードのキーボードを使わない。
- ▶ 基本、母艦≡デスクトップPCと一緒に使う。
 - ▶ 無線LANは使えるので、家なりフリースポット契約すればOK

アジェンダ

- ▶ 守破離の「破」を実践する。
- ▶ ホームグループを活用する。
- ▶ 仮想環境（VMWare, Hyper-V, Virtual Boxなど）と連携する。
- ▶ 直接的に Jail Break する。
- ▶ 自前のWindows ストアアプリを作る。

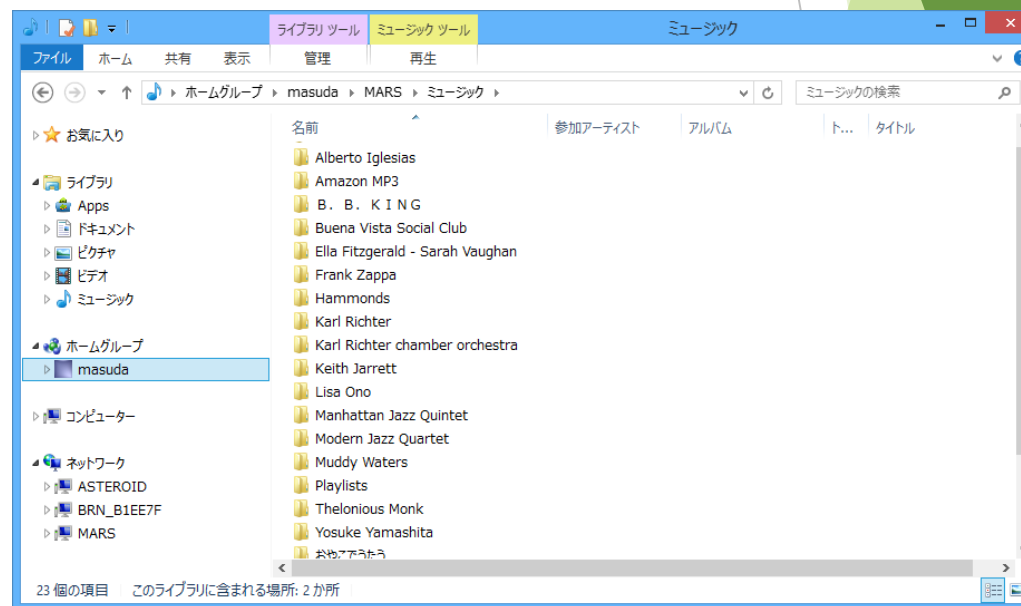
守破離の「破」

- ▶ 基本的なSurface RT≡タブレットPCの使い方を覚えたら、基本技を「破」ってみよう。



ホームグループの活用（1）

- ▶ ホームグループに参加させて、映像/音楽を楽しむ。
 - ▶ 母艦PCを準備する。
 - ▶ 母艦PCの方がHDD容量が大きい（2TBとか）
 - ▶ 無線LANは802.11n が良い（途中で止まる）。



ホームグループの活用（2）

- ▶ 母艦PCのビデオ、ミュージックに放り込むだけ。
- ▶ 他フォルダは「ライブラリに追加」すればOK。
- ▶ MSビデオやエクスプローラーから起動できる

The screenshot displays the Windows Settings application with the 'PC 設定' (PC Settings) app open. The left-hand navigation pane lists various settings categories, with 'ホームグループ' (HomeGroup) highlighted in blue. The main content area is titled 'ライブラリとデバイス' (Libraries and Devices) and contains a section for 'ホームグループ' (HomeGroup). This section includes a description: 'コンテンツを共有すると、他のホームグループ メンバーはコンテンツを参照できますが、コンテンツを変更できるのは自分だけです。' (When you share content, other HomeGroup members can view the content, but only you can change it). Below this, there are toggle switches for sharing different types of content: 'ドキュメント' (Documents) is set to '共有しない' (Don't share), while 'ミュージック' (Music), 'ピクチャ' (Pictures), 'ビデオ' (Videos), and 'プリンターとデバイス' (Printers and devices) are all set to '共有する' (Share). A 'メディア デバイス' (Media devices) section below shows the 'オフ' (Off) toggle. At the bottom of the settings pane, the 'メンバーシップ' (Membership) link is visible.

PC 設定

- パーソナル設定
- ユーザー
- 通知
- 検索
- 共有
- 全般
- プライバシー
- デバイス
- 簡単操作
- PC 設定の同期
- ホームグループ**
- Windows Update

ライブラリとデバイス

コンテンツを共有すると、他のホームグループ メンバーはコンテンツを参照できますが、コンテンツを変更できるのは自分だけです。

ドキュメント
共有しない

ミュージック
共有する

ピクチャ
共有する

ビデオ
共有する

プリンターとデバイス
共有する

メディア デバイス

テレビやゲーム コンソールなどのネットワーク上のすべてのデバイスで、自分の共有コンテンツを再生できるようにします

オフ

メンバーシップ

ホームグループの活用（3）

- ▶ プログラムから活用
 - ▶ マニフェストの機能の設定
 - ▶ KnownFolders.HomeGroup の利用
 - ▶ ツールなのでファイル名は直書きで。
 - ▶ GetFilesAsync を使えば動的に取得も可能

```
// マニフェストの「機能」で「ビデオライブラリ」をチェックしておく
// mars 以外で起動
folder = await KnownFolders.HomeGroup.GetFolderAsync("masuda");
folder = (await folder.GetFoldersAsync()).First(n => n.Name == "MARS");
folder = (await folder.GetFoldersAsync()).First(n => n.Name == "Videos");
...
var file = await folder.GetFilesAsync(name);
// ストアアプリのビデオを起動
var ret = await Windows.System.Launcher.LaunchFileAsync(file);
```

仮想環境の活用（1）

- ▶ リモートデスクトップを使う。
 - ▶ 母艦PCをリモート
 - ▶ サーバーをリモート
 - ▶ 仮想環境をリモート

④ リモート デスクトップ



概要 詳細 レビュー



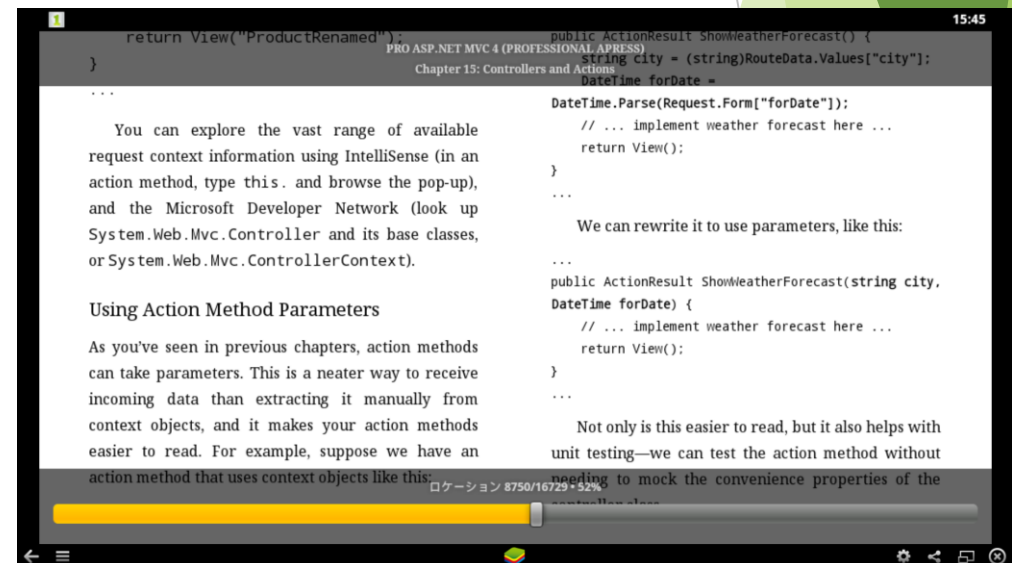
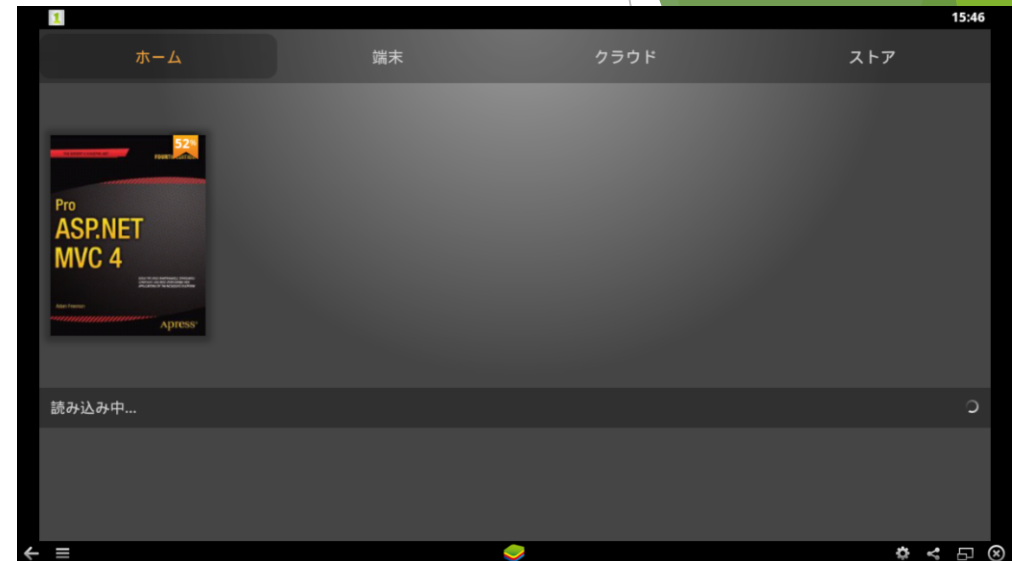
説明
リモート デスクトップ エクスペリエンスを次のレベルに引き上げます!新しい Metro スタイルのリモート デスクトップ アプリを使用すると、お使いの PC や会社のあらゆるリソースにどこからでも簡単にアクセスできます。現在のワーク スタイルに対応するように設計されたリモート デスクトップ クライアントで、RemoteFX テクノロジによる優れたインタラクティブな体験を提供します。
[詳しい説明](#)

機能
最新の接続機能によって、リモート接続をすべて 1 つの場所に保持します。シングル タッチでこれらの接続にアクセスできます。
Metro スタイルのリモート デスクトップ アプリを使用し、RemoteApp やデスクトップ接続を介して公開される企業のアプリケーションに簡単にアクセスします。
[詳しい説明](#)

詳細情報
[リモート デスクトップ の Web サイト](#)

仮想環境の活用（2）

- ▶ リモートデスクトップを使う。
 - ▶ Kindleを動かす
- 1. あらかじめVMWareにBlueStacksを入れておく。
<http://www.bluestacks.com/>
- 2. Kindleを入れておく。
- 3. VMWareの仮想環境にリモートデスクトップする。



仮想環境の活用（3）

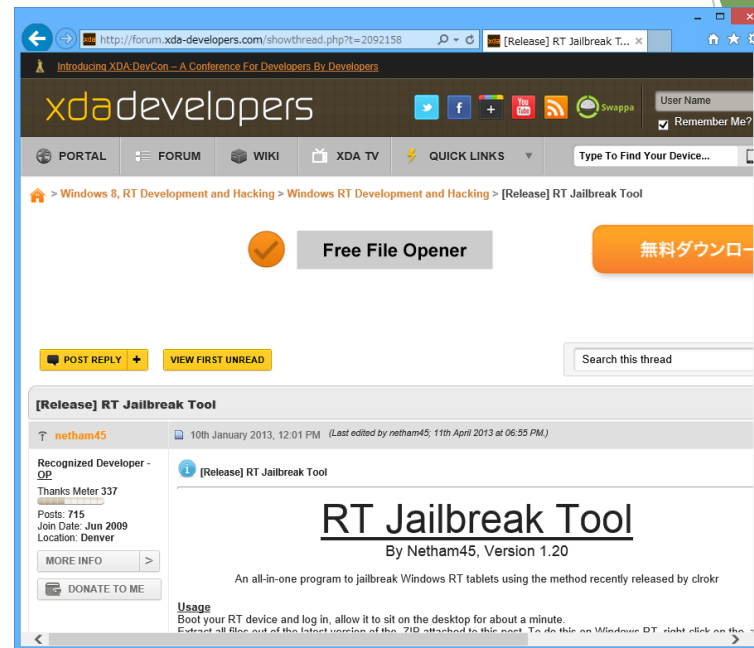
- ▶ タッチポインタを使う
 - ▶ Windows 7ではソフトウェアキーボードが出ないので、あらかじめ登録しておく。
 - ▶ Windows 8 の場合は自動で出る。

Jail Breakの活用 (1)

- ▶ プリインストール以外のアプリを動かす。

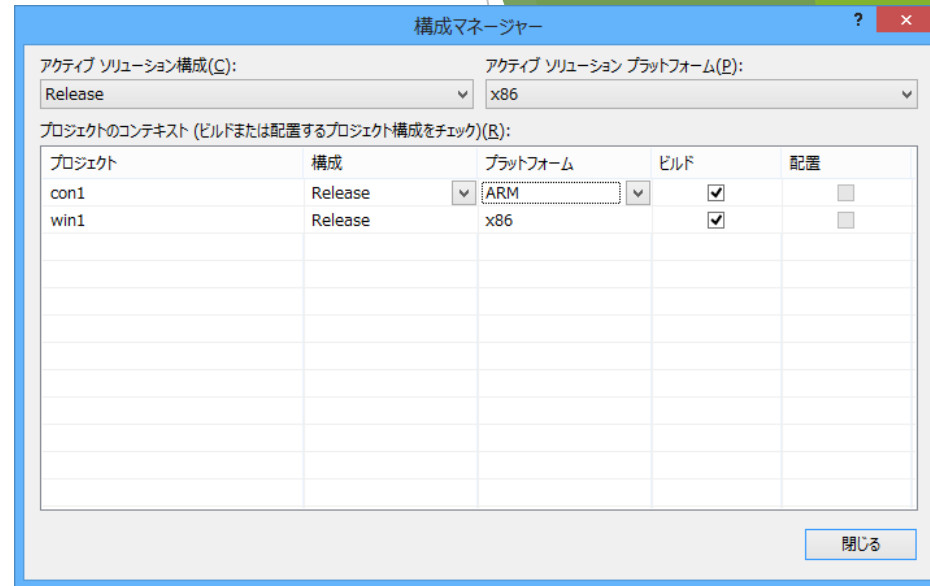
- ▶ 自前コンパイルが必要
- ▶ 再起動すると元に戻る
- ▶ スクリプトで活用すればok

- ▶ <http://forum.xda-developers.com/showthread.php?t=2092158>



Jail Breakの活用（2）

- ▶ Visual Studio 2012にはARMコンパイラがある。
 - ▶ Surface RTからDLLをコピー
 - ▶ エクスポートファイルを作る。
 - ▶ デスクトップコンパイルを有効にする。
 - ▶ C:¥Program Files
(x86)¥MSBuild¥Microsoft.Cpp¥v4.0¥V110¥Platforms¥ARM¥Microsoft.Cpp.ARM.Common.props
 - ▶ <WindowsSDKDesktopARMSupport>true</WindowsSDKDesktopARMSupport> を PropertyGroup
に追加
 - ▶ ARMでコンパイルする。

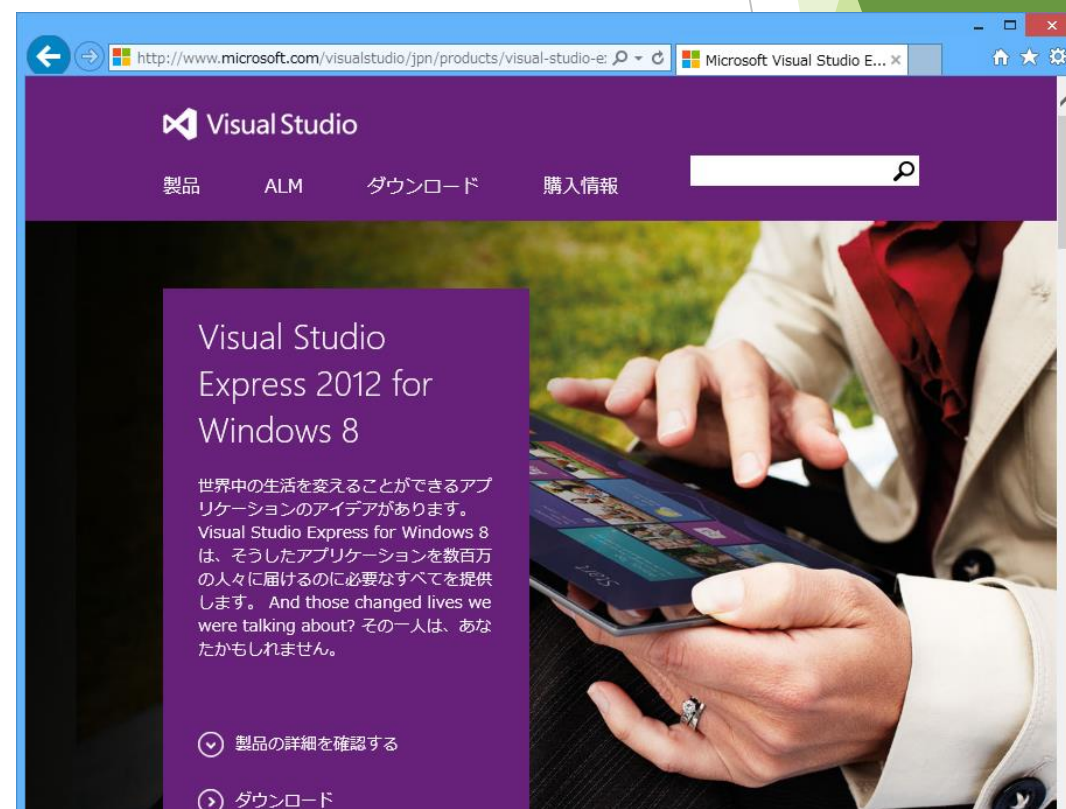


Jail Breakの活用（3）

- ▶ リブートすると元に戻る
 - ▶ System系のDLLが上書きされる→所以に安全？
- ▶ フォームアプリは動かない。
- ▶ Pythonは動くらしい。
- ▶ VBScriptやPowerShellを活用するほうがよさそう。

私家版ツールを作る（１）

- ▶ Visual Studio Express 2012 for Windows 8 があればOK
- ▶ <http://www.microsoft.com/visualstudio/jpn#products/visual-studio-express-for-windows-8>
 - ▶ 開発者登録で 1 か月（あるいは 3 か月）ごとに更新すればOK
 - ▶ Microsoft社の審査はいらない。
 - ▶ Windows Storeの登録もいらない。



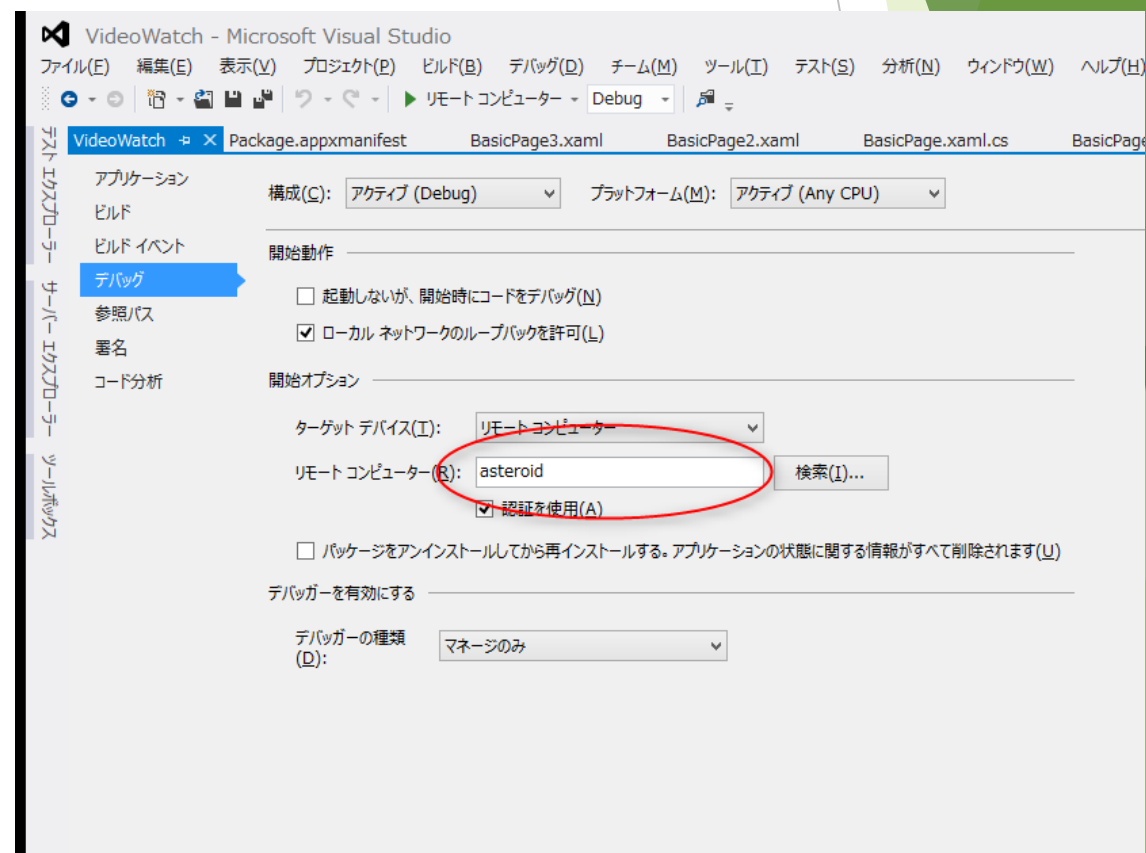
私家版ツールを作る (2)

- ▶ ファイル名固定
- ▶ ポート番号固定
- ▶ 設定など固定 (ソース埋め込み)
- ▶ ユーザビリティは自分専用に
- ▶ 私家版なので壁紙とか貼り付けて



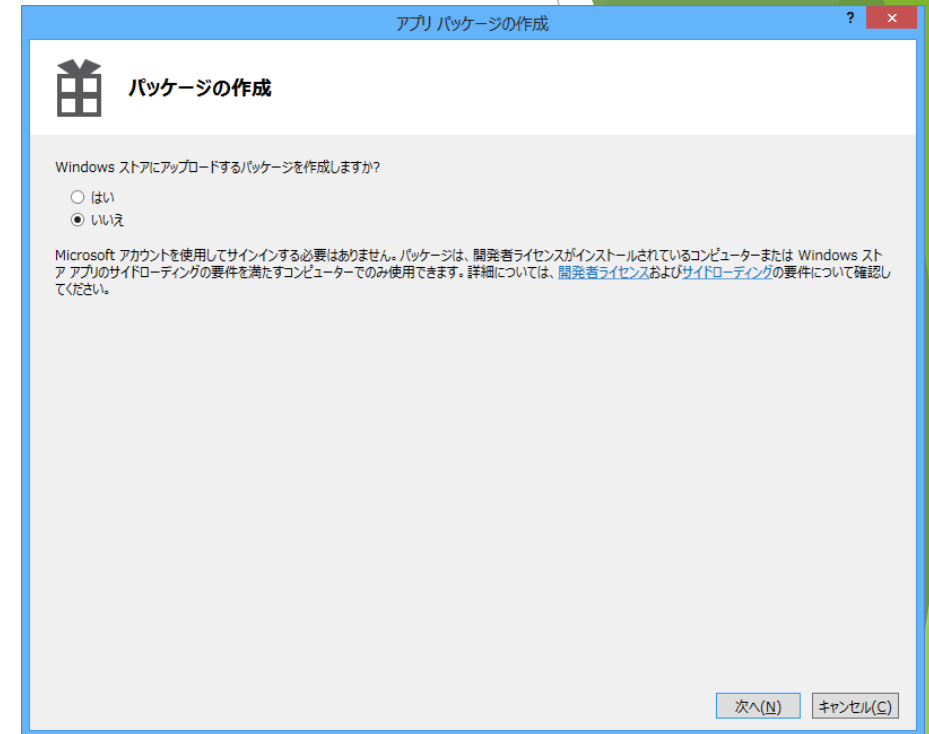
私家版ツールを作る (3)

- ▶ VS2012のリモートデバッグを使って登録
 - ▶ ターゲットをSurface RTにする。



私家版ツールを作る（４）

- ▶ パッケージを使って登録
 - ▶ VS2012でパッケージを作る。
 - ▶ バッチが作成される。
 - ▶ Surface RTでPowerShellを動かす



「破」のポイント

- ▶ MS-DOSの感覚でコマンドラインツール
- ▶ お手製のスクリプトツール
- ▶ 自分専用/自分で使えるアプリ

次のステップは「離」だッ!!!

